



2025年5月19日

各 位

会 社 名 あすか製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山口 隆
(コード番号 4886 東証第一部)
問い合わせ先 グループ経営企画部長 市川 学
(TEL. 03-5484-8366)

経口避妊剤 スリンダ®錠 28

製造販売承認取得のお知らせ

当社の子会社であるあすか製薬株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山口惣大、以下「あすか製薬」)は、本日、経口避妊剤 スリンダ®錠 28(開発番号:LF111/一般名:ドロスピレノン)の製造販売承認を取得したことをお知らせいたします。なお、本剤の発売は、2025年6月下旬を予定しております。

本剤は、あすか製薬が日本国内において女性の健康に関する選択肢を広げることを目的として導入・開発を行っていたドロスピレノンを成分とするプロゲステンのみの経口避妊薬(POP:Progestin-Only Pill)です。2020年1月に Insud Pharma(本社:スペイン マドリッド)より本剤の日本および韓国における独占的開発販売権の許諾を受けており、2024年6月24日には「LF111(ドロスピレノン)の製造販売承認申請に関するお知らせ」として公表しておりました。

現在、国内の経口避妊剤は合成エストロゲンとプロゲステンの2種類の女性ホルモンが含有された混合型経口避妊薬(COC:Combined Oral Contraceptive)が使用されています。本剤は単剤型プロゲステン製剤(POP)であり、海外62ヵ国(2025年1月時点)において承認されています。世界保健機関のガイドラインでは、POPは静脈血栓塞栓症のリスクがCOCより少なく、喫煙者や肥満、高血圧若しくは弁膜症の女性又は深部静脈血栓症若しくは肺塞栓症の既往を有する者などにはCOCよりも推奨度が高い経口避妊剤とされています。

あすか製薬は、今後も女性の健康課題に真摯に向き合い、各ライフステージにおける課題解決に資する医薬品の提供を通じて、社会への貢献を果たしてまいります。

【スリンダ®錠 28 の概要】

製 品 名: スリンダ®錠 28(Slinda®28 Tablets)

一 般 名: ドロスピレノン(Drospirenone)

効能又は効果: 避妊

用法及び用量: 1日1錠を毎日一定の時刻に白色錠から開始し、指定された順番に従い28日間連続経口投与する。

以上28日間を投与1周期とし、29日目から次の周期の錠剤を投与し、以後同様に繰り返す。

以 上

<Insud Pharma について>

Insud Pharma (<https://www.insudpharma.com/en/>) は、45 年を超えて医薬品およびヘルスケア領域にて実績を上げているスペインを代表する企業です。Insud Pharma は、世界中に 9,000 名の従業員を擁し、高度に連携した 3 つの事業ユニット: インダストリアル (Chemo)、ブランド (Exeltis) およびバイオ技術 (mAbxience) にて開発および製造された医薬品や原材料を通じて、全世界の公衆衛生に大きく貢献しています。